

新潟大学公開森林実習
フィールドワーカーのためのリスクマネジメント実習 2026年度 実施要項

互換単位：「公開森林実習」

互換単位数：1（互換単位は単位互換協定のある大学間で認定されます。互換協定が締結されていない大学から受講される場合は、特別聴講生扱いとなり新潟大学の修了認定が行われます）

担当教員：本間航介・阿部晴恵・蕪木史弦（新潟大学佐渡自然共生科学センター）

実施日程：Aグループ：2026年8月 31日(月)～9月 3日(木) 3泊4日（対面形式）

Bグループ：2026年9月15日(火)～9月18日(金) 3泊4日（対面形式）

*受講申請時に第1希望日程と第2希望日程を申請書類に記入して下さい。宿舎の部屋数の都合などのため、希望に沿えない場合も出てくるのが予想されます。ご了承下さい。

集合時刻：Aグループ：2026年8月31日（月）12：00 両津港佐渡汽船ターミナル改札出口

Bグループ：2026年9月15日（火）12：00 同上

（現地集合・現地解散です。新潟港9時25分発カーフェリー利用を推奨。*船の時刻は、最新の情報を佐渡汽船HPでご確認下さい。）

連絡先・実習場所：新潟大学佐渡自然共生科学センター演習林

〒952-2206 新潟県佐渡市小田94-2

TEL：0259-78-2613 FAX：0259-78-2929

Email：homma@agr.niigata-u.ac.jp（本間航介） 携帯電話 090-7288-6950

両津港（佐渡）（実習待ち合わせ場所）までのアクセス：新潟駅からバス（バスターミナル乗り場17番線）またはタクシーにて新潟港佐渡汽船ターミナルへ（バス15分、タクシー10分）、新潟港から佐渡汽船カーフェリーで2時間30分、またはジェットfoilで1時間で両津港佐渡汽船ターミナルに到着します。両津港から演習林まで公用車で送迎します。（約90分）。
待ち合わせは新潟港ではなく佐渡ですので間違えないようにして下さい。

対象学生：森林科学・生態学・地形学などを専攻する学部生で、今後卒業研究などでフィールド調査を頻繁に行うことを予定している初心者を対象とする。主として2・3年次生対象。

（本実習は、新潟大学農学部の同名の実習と併催します）

定 員：A/B日程合計で6名程度（超過の場合は抽選となります）

実習課題：近年、野外調査中の深刻な事故が多発しており安全管理は森林科学者にとって重要な問題になっています。野外でフィールドワークを安全かつ確実に行うためには、その基礎として、山野での行動技術や危機回避技術を持つことが必須となります。本実習では、天気予測、読図法、救急救命法、木登り調査法、幕営法、ロープワーク、自動車運転など野外調査を遂行するために必要な基礎技術を網羅的かつ体系的に取得し、困難な調査を安全に行うための能力を身につけることを目標とします。佐渡島の豊かな

自然環境を楽しみながら、野外で安全に調査することの重要性を学んでください。

*：本実習は、日本生態学会安全管理委員会の安全管理マニュアルに準拠しています。テキストとなる「フィールド調査のための安全管理マニュアル」（朝倉書店 2750 円税込）を事前に入手して、事前に熟読した上で実習に参加して下さい。

参加費用：リネン代・食費の実費合計7,500円、及び新潟大学施設使用料1,620円（振込）

実習履修許可が通知されたら、施設使用料の振り込み方法をご案内します。まず施設使用料だけを案内に基づいて振り込んで下さい。

食費など残りの実習費は実習初日に新潟大演習林到着後に集金します。

別途フェリー料金、新潟港-両津港往復（カーフェリー二等）6,580円および新潟駅-佐渡汽船(新潟港)の往復バス代金520円がかかります。（佐渡汽船料金は燃油価格変動調整金などにより変動しますので同社ホームページ情報を確認して下さい）

持ち物：長袖・長ズボン（ジーンズ不可）・雨具・帽子・長靴・軍手・着替え類・筆記用具・リュックサック・タオルと洗面用具・腕時計・水筒、持病薬・乗り物酔いする人は酔い止め薬
（以下は持っている人のみ）寝袋・ヘッドランプ・コンパス・双眼鏡・登山用食器類

注意事項：山の中での行動が多くなるため、体調管理には十分に注意すること。持病（アレルギー・肝炎など）があり、虫刺され時やケガによる出血時に特別な対処が必要な者は事前に申告すること。エピペン（エピネフリン自己注射キット）は法律上備え付け出来ないことになっていますので、アナフィラキシー発症の恐れがある者は、内科医などの検査・処方を受け、必ず各自携帯して下さい。各大学で取り扱っている学生教育研究災害傷害保険（学研災）・学研災付帯賠償責任保険（学研賠）、または、大学生協が扱っている学生総合共済・学生賠償責任保険に必ず加入しておくこと。

キャンセルポリシー：実習開始3日前以降の聴講取り消しは、食事などの事前準備に要した実費100%を請求します。

<申し込み手続きについて>

（単位互換協定校の場合）

6月11日（木）までに新潟大学農学部学務係（nougaku@agr.niigata-u.ac.jp）に受講希望のメールを送付して、その上で6月18日（木）までに受講生の所属する大学の学務係を介して申し込んで下さい。

（単位互換協定校以外から受講される場合）

所属大学・学科・学年・ご氏名・連絡先を記し、必ず【公開森林実習受講希望】とメールに題名をつけて新潟大学農学部学務係（nougaku@agr.niigata-u.ac.jp）に6月4日までにご送信下さい。折り返し、新潟大学農学部学務係から受講のための手続きについてご連絡します。

<実習内容>

3泊4日の対面型実習で行います。以下内容について実技トレーニングを主体とした実習を行います。

第1日

- 12:00 両津港佐渡汽船ターミナル集合(昼食はフェリーの中で食べてくること)
- 12:15 両津港発(演習林公用車に分乗)
- 12:45 佐渡消防本部(佐渡市八幡)着
- 13:00 「実習①:救急救命法初等講習」(佐渡消防本部)
- 17:00 佐渡消防本部 発
- 18:00 佐渡演習林宿舎(佐渡市小田)着
- 18:15 宿舎利用ガイダンス
- 18:30 夕食・入浴(テント泊の人は、テント設営方法を教えます)
- 20:00-21:00 「実習②:読図と調査計画の立案」
- 21:10-22:30「実習③:天気図の読み方と観天望気」

第2日

- 7:30 朝食
- 8:30-16:00 演習林宿舎出発「実習④:山毛櫨ヶ平山踏査と植物分布調査」(途中適宜昼食)
*天候・路面状態などの理由により、踏査場所を「ドンデン山-金剛山」、「栗ヶ沢-金北山」などに変更する可能性があります。
- 17:30 演習林宿舎着(入浴・食事)(テント泊の人は、テント設営方法を教えます)
- 19:00-20:30 「実習⑤:ロープワーク①ロープの種類と基本的な結び方」
- 20:30-21:00 「実習⑥:登山・露営用具の使用法(1)」
- 21:00- 植物同定とレポート作成

第3日

- 7:30 朝食
- 8:30-11:30 「実習⑦:フィールド調査における自動車運転」
- 11:30-12:30 昼食
- 12:30-15:30「実習⑧:ロープワーク②セルフビレイ、三点支持、木登り、懸垂下降」
- 17:30 演習林宿舎着(入浴・食事)
- 19:00-21:00 「実習⑨:登山・露営用具の使用法(2)」
- 21:00- 植物同定とレポート作成

第4日

- 7:30 朝食
- 7:45 テント撤収
- 8:30 演習林宿舎の清掃・荷物整理
- 10:00 演習林事務所発
- 11:40 両津港佐渡汽船ターミナル着・解散